

# 10の指標にみる福島県のいま

～各指標の震災前後の動きから知る  
福島復興～

Ver.11  
平成27年5月15日

<h2>1 総人口</h2>		基準:各年10月1日現在 出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」
◎前年比 -0.56% 17年連続減	◎震災前比 H26=95.4 (H22=100.0)	
○人口減は震災前から続いており、震災時には減少幅が拡大。 ○震災後は減少幅が徐々に緩やかになっている。 ○減少幅の縮小は、社会動態の改善によるものとみられる。		
<h2>2 社会動態(年少人口及び生産年齢人口)</h2>		基準:暦年 出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」 (社会動態(転出超過)の推移)
◎前年比 +61.3% 3年連続転出超過幅縮小	◎震災前比 転入 H26=105.1 転出 H26= 89.8 (H22=100.0)	
○震災時、特に生産年齢人口の女性と年少人口の転出が大幅増となり、転出超過が拡大。 ○その後、平成25年までに震災前の水準に回復。 ○平成26年は生産年齢男性の転入増を要因に、転出超過数が前年からさらに減少。		
<h2>3 こどもの数(15歳未満人口) <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">New!</span></h2>		基準:各年4月1日現在 出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」
◎前年比 -1.9% 長期間連続減	◎震災前比 H26=85.1 (H22=100.0)	
○長期にわたり減少傾向にある中、震災前10年は前年比概ね△2.0%で推移。 ○震災により、平成24年は同△5.7%の大幅減。 ○その後は減少幅が縮小傾向にあり、平成27年は震災後最小の△1.9%。		
<h2>4 県内総生産(名目)</h2>		基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算(確報及び早期推計)」
◎前年度比 +6.9% 2年連続増	◎震災前比 H25=104.3 (H22=100.0)	
○平成25年度は7兆2,776億円となり、震災前を上回った。 ○建設業が震災前の2倍に伸びたことが大きく影響。 ○製造業や電気・ガス・水道業も、全体を押し上げた。		
<h2>5 一人あたり県民所得</h2>		基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算(確報及び早期推計)」
◎前年度比 +8.7% 2年連続増	◎震災前比 H25=110.9 (H22=100.0)	
○平成25年度は283万3千円となり、2年連続で増加。 ○県内総生産の回復に伴い、民間法人企業所得が大幅増となったことが主な要因。		

<h2>6 新規高卒者の就職内定率 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">New!</span></h2>	基準: 各年度卒業者の3月末現在の就職内定状況 出典: 県雇用労政課業務資料																								
◎前年度比 <span style="color: green;">➡</span> +0.4ポイント 4年連続増	◎震災前比 <span style="color: green;">➡</span> H26=104.0 (H21=100.0)																								
○平成26年度末卒業者の3月末時点における就職内定率は99.3%に達し、過去10年間で最高値。 ○県内企業への就職割合(県内留保率)は81.9%となり3年連続で上昇、特に女子の留保率が高い。 ○要因は、復興需要による企業の採用欲の高まりと想定。	(%)(前年度比: %) <table border="1"> <caption>新規高卒者の就職内定率 (前年度比: %)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>就職内定率 (%)</th> <th>前年度比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H20</td><td>95.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H21</td><td>95.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H22</td><td>95.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H23</td><td>95.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H24</td><td>95.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H25</td><td>95.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>99.3</td><td>3.8</td></tr> </tbody> </table>	年度	就職内定率 (%)	前年度比 (%)	H20	95.5	0.0	H21	95.5	0.0	H22	95.5	0.0	H23	95.5	0.0	H24	95.5	0.0	H25	95.5	0.0	H26	99.3	3.8
年度	就職内定率 (%)	前年度比 (%)																							
H20	95.5	0.0																							
H21	95.5	0.0																							
H22	95.5	0.0																							
H23	95.5	0.0																							
H24	95.5	0.0																							
H25	95.5	0.0																							
H26	99.3	3.8																							
<h2>7 企業倒産件数 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">New!</span></h2>	基準: 年度 出典: (株)東京商工リサーチ郡山支店・福島支店「福島県企業倒産状況」(負債総額1,000万円以上)																								
◎前年度比 <span style="color: green;">➡</span> -11.8% 6年連続減	◎震災前比 <span style="color: green;">➡</span> H26=26.8 (H22=100.0)																								
○平成21年度から減少傾向にあり、平成24年度以降はさらに企業倒産が沈静化。 ○特に、震災後は復興需要や震災関連制度融資による金融面の下支えによりさらに減少傾向にある。 ○平成26年度は30件、昭和43年の集計開始以来、過去最少。	(件)(前年度比: %) <table border="1"> <caption>企業倒産件数 (前年度比: %)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>倒産件数 (件)</th> <th>前年度比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H20</td><td>200</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H21</td><td>150</td><td>-25.0</td></tr> <tr><td>H22</td><td>112</td><td>-25.3</td></tr> <tr><td>H23</td><td>80</td><td>-28.6</td></tr> <tr><td>H24</td><td>50</td><td>-37.5</td></tr> <tr><td>H25</td><td>30</td><td>-40.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>30</td><td>0.0</td></tr> </tbody> </table>	年度	倒産件数 (件)	前年度比 (%)	H20	200	0.0	H21	150	-25.0	H22	112	-25.3	H23	80	-28.6	H24	50	-37.5	H25	30	-40.0	H26	30	0.0
年度	倒産件数 (件)	前年度比 (%)																							
H20	200	0.0																							
H21	150	-25.0																							
H22	112	-25.3																							
H23	80	-28.6																							
H24	50	-37.5																							
H25	30	-40.0																							
H26	30	0.0																							
<h2>8 重要港湾取扱貨物量</h2>	基準: 暦年 出典: 県港湾課「重要港湾小名浜港・相馬港海上出入貨物量」																								
◎前年比 <span style="color: red;">➡</span> -1.1% 2年連続減	◎震災前比 <span style="color: green;">➡</span> H26=114.0 (H22=100.0)																								
○平成23年は震災の甚大な被害により大きく落ち込んだが、港湾機能の早期回復を最優先に応急復旧が進められ、平成24年には震災前を超える水準へ回復。 ○以降も本格復旧が進み、高水準を維持。	(万トン)(前年比: %) <table border="1"> <caption>重要港湾取扱貨物量 (前年比: %)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>取扱貨物量 (万トン)</th> <th>前年比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H21</td><td>2,028</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H22</td><td>2,028</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H23</td><td>1,200</td><td>-40.8</td></tr> <tr><td>H24</td><td>2,200</td><td>83.3</td></tr> <tr><td>H25</td><td>2,200</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>2,313</td><td>5.1</td></tr> </tbody> </table>	年度	取扱貨物量 (万トン)	前年比 (%)	H21	2,028	0.0	H22	2,028	0.0	H23	1,200	-40.8	H24	2,200	83.3	H25	2,200	0.0	H26	2,313	5.1			
年度	取扱貨物量 (万トン)	前年比 (%)																							
H21	2,028	0.0																							
H22	2,028	0.0																							
H23	1,200	-40.8																							
H24	2,200	83.3																							
H25	2,200	0.0																							
H26	2,313	5.1																							
<h2>9 大型小売店販売額</h2>	基準: 暦年 出典: 東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」																								
◎前年比 <span style="color: green;">➡</span> +3.5% 3年連続増	◎震災前比 <span style="color: green;">➡</span> H26=112.4 (H22=100.0)																								
○平成23年は落ち込んだが、その後は生活再建需要で消費が増加。平成24年は震災前水準を上回った。 ○平成25、26年も飲食料品を中心に好調に推移。	(億円)(前年比: %) <table border="1"> <caption>大型小売店販売額 (前年比: %)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>販売額 (億円)</th> <th>前年比 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H20</td><td>2,000</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H21</td><td>2,000</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H22</td><td>2,235</td><td>11.7</td></tr> <tr><td>H23</td><td>2,235</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H24</td><td>2,500</td><td>11.8</td></tr> <tr><td>H25</td><td>2,500</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>H26</td><td>2,511</td><td>0.4</td></tr> </tbody> </table>	年度	販売額 (億円)	前年比 (%)	H20	2,000	0.0	H21	2,000	0.0	H22	2,235	11.7	H23	2,235	0.0	H24	2,500	11.8	H25	2,500	0.0	H26	2,511	0.4
年度	販売額 (億円)	前年比 (%)																							
H20	2,000	0.0																							
H21	2,000	0.0																							
H22	2,235	11.7																							
H23	2,235	0.0																							
H24	2,500	11.8																							
H25	2,500	0.0																							
H26	2,511	0.4																							
<h2>10 農林水産物モニタリング検査 基準値超過検体数の割合 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">New!</span></h2>	基準: 年度 出典: 県環境保全農業課「農林水産物に係る緊急時環境放射線モニタリング検査実施状況」																								
◎前年度比 <span style="color: green;">➡</span> -1.1ポイント 3年連続減	◎実施初年度比 <span style="color: green;">➡</span> H26=11.8 (H23=100.0)																								
○農林水産物緊急時環境放射線モニタリング検査における基準値超過検体数の割合は、平成23年度の3.4%から年々減少。 ○平成25、26年度は、野菜・果実、畜産物での基準値超過なし。	(超過割合: %) <table border="1"> <caption>農林水産物モニタリング検査 基準値超過検体数の割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>超過割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H23</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>H24</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>H25</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>H26</td><td>0.4</td></tr> </tbody> </table>	年度	超過割合 (%)	H23	3.4	H24	1.8	H25	1.5	H26	0.4														
年度	超過割合 (%)																								
H23	3.4																								
H24	1.8																								
H25	1.5																								
H26	0.4																								

各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。